

真宗総合研究所 研究紀要

26

2008

目次

平安時代寺院聖教と古記録の研究	東 館 紹 見・宮 崎 健 司・頼 富 本 宏	1
赤尾 栄 慶・杉 本 理・堅 田 理		
『関根仁心日誌』にみる大谷大学史	大 畑 博 嗣	15
——教団改革運動から真宗大学東京移転まで——		
傀儡国家満洲国の「靖国神社」	曲 曉 范	33
——「新京建国忠霊廟」の建築プロセスおよび満洲国当局の祭祀活動——		
内モンゴル東部地区におけるラマ教の影響と改革	劉 景 嵐	47
二〇〇七(平成十九)年度 研究所報告		57
ジャック・ラカンの精神分析理論による演劇の分析の意義と可能性	番 場 寛	29
新出梵本『俱舍論安慧疏』(界品) 試訳	小 谷 信 千 代・秋 本 勝	21
福 田 琢・本 庄 良 文		
松 田 和 信・箕 浦 曉 雄		

目次

——「心の教育」の所在を探る——
仏教と教育の関係性に関する哲学的・臨床的研究

皇 関 大
口 野 大
紀 敏 野
夫 美 僚
門 山 僚
脇 内 山
清 内 山
健 郎 清
郎 健 郎

1

ANNUAL MEMOIRS OF THE OTANI UNIVERSITY SHIN BUDDHIST COMPREHENSIVE RESEARCH INSTITUTE

2008
Volume 26

- Philosophical-Clinical Study of the Relationship between Buddhism and Education: In Search for the Location of an “Education of the Heart”
*SUMERAGI Norio, KADOWAKI Ken, SEKIGUCHI Toshimi,
YAMAUCHI Seirō and ŌNO Ryō* 1
- A Tentative Translation of the Newly Discovered Sanskrit Manuscript of Sthiramati’s *Abhidharmakośabhāṣyaṭīkā Tattvārthā* (Dhātunirdeśa)
*ODANI Nobuchiyo, AKIMOTO Masaru, FUKUDA Takumi,
HONJŌ Yoshifumi, MATSUDA Kazunobu and MINOURA Akio* 21
- La signification et la possibilité de l’analyse du théâtre selon la théorie analytique chez Jacques Lacan
BAMBA Hiroshi 29
- The Influence and Reformation of Lamaism in the Eastern Region of Inner Mongolia
LIU Jinglan 47
- “Yasukuni Shrine” in the Puppet State of Manchuria: The Construction of “Shinkyō Kenkoku Chūreibyō” and the Religious Rituals Performed by Manchurian State Officials
QU Xiaofan 33
- Otani University as seen in *Sekine Nin’ō Nisshi* (*The Diary of Sekine Nin’ō*): From the Otani Denomination Reform Movement to the Move of Shinshū University to Tokyo
ŌHATA Hirotsugu 15
- A Study of Sacred Texts and Old Records of Heian Period Temples
*HIGASHIDATE Shōken, MIYAZAKI Kenji, YORITOMI Motohiro,
AKAO Eikei, SUGIMOTO Osamu and KATADA Sadamu* 1
-

Reports 57

編集後記

本号には、先ず二〇〇七年度の一般研究より、東館紹見准教授を研究代表者とする共同研究「平安時代寺院聖教と古記録の研究」の研究成果、皇紀夫教授を研究代表者とする共同研究「仏教と教育の関係性に関する哲学的・臨床的研究―「心の教育」の所在を探る―」の研究成果、小谷信千代教授を研究代表者とする共同研究「新発見の安慧『俱舍論実義疏』梵文写本の研究」の研究成果、番場寛教授の個人研究「ジャック・ラカンの精神分析理論による演劇の分析の意義と可能性」の研究成果、以上四篇を掲載しました。

次に、指定研究からは、「大学史研究」班より大畑博嗣研究補助員による大谷大学史に関わる研究成果、「国際仏教研究」中国班より中国東北師範大学との共同研究「中国華北・東北・東部モンゴル地域の宗教と文化」の研究成果として、曲曉范東北師範大学教授及び劉景嵐東北師範大学副教授による論文、以上三篇を掲載しました。

本号に掲載された研究成果は、歴史学、臨床教育学、仏教学、文学など多岐にわたっており、真宗によって諸学問の統合化を果たすという、本研究所の広範かつ精緻な研究活動の特色を示すものとなっております。ご執筆いただいた先生方、編集・刊行にご助力いただいた皆様に、厚くお礼申し上げます。

(T・M)

大谷大学真宗総合研究所研究紀要 第26号

2007(平成19)年度研究報告

2009(平成21)年3月31日 発行

編集 大谷大学真宗総合研究所

代表者 所長 乾 源 俊

装丁印刷 創栄図書印刷株式会社

発行 大谷大学真宗総合研究所

〒603-8143 京都市北区小山上総町

Tel. 075-411-8498 Fax. 075-411-8435

http://www.otani.ac.jp/crri/SBCRI_index.html